



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社 光ハイツ・ヴェラス

上場取引所 札

コード番号 2137 URL <http://www.varus.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森 千恵香

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 折田 岳久

TEL 011-520-8668

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,456	2.9	380	△31.4	354	△30.0	380	38.4
25年3月期第3四半期	2,386	△1.9	553	△8.4	506	0.4	274	83.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	182.05	—
25年3月期第3四半期	131.56	—

(注)当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	9,095	2,670	29.4	1,278.20
25年3月期	10,544	2,310	21.9	1,106.14

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 2,670百万円 25年3月期 2,310百万円

(注)当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末日および期末末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定としております。当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,300	3.7	350	△55.4	390	△46.2	530	△39.3	253.69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	2,089,200 株	25年3月期	2,089,200 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	— 株	25年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	2,089,200 株	25年3月期3Q	2,089,200 株
----------	-------------	----------	-------------

(注) 当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の積極的な財政政策の展開により引き続き回復に向かった動きを呈しております。政府は、4月の消費税増税による需要の減退等不安要因を払拭すべく、「好循環実現のための経済対策」を決定し、持続的な経済成長の実現を図ることとしています。

かかる政府の経済対策、成長戦略に基づく公共投資事業の執行も本格化しており、企業の設備投資も緩やかながらも持ち直して企業収益も全般的に好転、賃上げ期待とも相俟って回復基調にある個人消費を下支えに民間需要主体の景気回復への本格的な移行が期待される状況にあります。

こうした中、当社は、当第3四半期会計期間において、引き続き札幌市内にあります入居一時金方式の介護付有料老人ホーム6施設（光ハイツ・ヴェラス5施設およびヴェラス・クオーレ山の手、全818室）、月額家賃方式の住宅型有料老人ホーム1施設（ヴェラス・クオーレ札幌北、126室）およびサービス付き高齢者向け住宅1施設（ヴェラス・クオーレ小樽、59室）の新規入居を推進し、当第3四半期会計期間末で約95%の入居率を確保いたしました。

また、当社は、第1四半期会計期間中の平成25年4月25日、当社の所有する介護付有料老人ホーム6施設の不動産を流動化したうえ、当該施設をリースバックして運営を開始いたしました結果、修繕引当金繰入額および減価償却費は大幅に減少しましたが、賃貸借契約に基づく家賃の支払いのため、売上原価が増加し、営業利益および経常利益が前年同期より減少いたしました。また、不動産の簿価と譲渡金額との差益163百万円、および同日まで引当てておりました修繕引当金を取り崩した318百万円を当累計期間の特別利益として計上いたしております。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は2,456百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益380百万円（前年同期比31.4%減）、経常利益354百万円（前年同期比30.0%減）、四半期純利益380百万円（前年同期比38.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(概況)

当第1四半期会計期間に実施した不動産の流動化により、固定資産が減少するとともに、流動資産が増加しております。また、財務体質を強化するため、長期借入金を全額返済し、債務の圧縮を図っております。

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は7,913百万円となり、前事業年度末に比べ7,265百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が7,069百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,181百万円となり、前事業年度末に比べ8,714百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が6施設の譲渡により8,716百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、9,095百万円となり、前事業年度末に比べ1,448百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は1,884百万円となり、前事業年度末に比べ23百万円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が198百万円および未払法人税等が131百万円減少いたしました。未払消費税等が328百万円増加したことによるものであります。固定負債は4,540百万円となり、前事業年度末に比べ1,831百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が1,243百万円および修繕引当金が318百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、6,425百万円となり、前事業年度末に比べ1,808百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は2,670百万円となり、前事業年度末に比べ359百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益380百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は29.4%（前事業年度末は21.9%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月15日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	290,536	7,359,932
営業未収入金	303,978	316,482
商品	533	1,366
未収還付法人税等	—	124,967
その他	53,199	110,982
流動資産合計	648,248	7,913,730
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,238,702	9,479
土地	2,353,515	313
リース資産(純額)	537,616	526,604
その他(純額)	188,518	65,246
有形固定資産合計	9,318,353	601,643
無形固定資産		
のれん	24,455	18,167
リース資産	27,070	34,358
その他	6,952	6,748
無形固定資産合計	58,478	59,274
投資その他の資産		
その他	679,126	680,832
貸倒引当金	△159,966	△159,966
投資その他の資産合計	519,159	520,865
固定資産合計	9,895,991	1,181,783
資産合計	10,544,239	9,095,514
負債の部		
流動負債		
短期借入金	370,500	432,800
1年内返済予定の長期借入金	198,527	—
未払法人税等	131,732	—
入居金預り金	719,970	722,003
介護料預り金	75,372	74,134
賞与引当金	15,109	6,628
その他	349,638	648,974
流動負債合計	1,860,849	1,884,541
固定負債		
長期借入金	1,243,959	—
長期入居金預り金	3,680,578	3,436,849
長期介護料預り金	397,525	372,103

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
退職給付引当金	46,942	46,501
修繕引当金	318,829	—
役員退職慰労引当金	8,979	10,160
その他	675,631	674,939
固定負債合計	6,372,447	4,540,554
負債合計	8,233,296	6,425,096
純資産の部		
株主資本		
資本金	686,296	686,296
資本剰余金	566,296	566,296
資本準備金	566,296	566,296
利益剰余金	1,057,943	1,417,400
利益準備金	3,855	3,855
その他利益剰余金		
別途積立金	384,000	384,000
繰越利益剰余金	670,088	1,029,545
株主資本合計	2,310,537	2,669,994
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	405	423
評価・換算差額等合計	405	423
純資産合計	2,310,943	2,670,417
負債純資産合計	10,544,239	9,095,514

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	2,386,856	2,456,025
売上原価	1,651,171	1,896,873
売上総利益	735,684	559,151
販売費及び一般管理費	182,107	179,135
営業利益	553,576	380,016
営業外収益		
受取利息	735	646
受取配当金	23	25
受取手数料	3,115	2,978
受取賃貸料	4,787	8,340
金利スワップ評価益	302	—
その他	10,429	2,697
営業外収益合計	19,393	14,688
営業外費用		
支払利息	57,079	32,286
支払手数料	750	1,226
長期前払費用償却	8,352	6,245
その他	356	355
営業外費用合計	66,539	40,114
経常利益	506,430	354,590
特別利益		
固定資産売却益	—	163,231
修繕引当金戻入額	—	318,829
特別利益合計	—	482,061
特別損失		
訴訟和解金	—	3,900
金利スワップ解約損	—	18,499
特別損失合計	—	22,399
税引前四半期純利益	506,430	814,252
法人税、住民税及び事業税	218,738	4,226
法人税等調整額	12,829	429,677
法人税等合計	231,568	433,903
四半期純利益	274,862	380,348

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。